

菜種

なたね
農業委員会だより

第57号 2024年1月

編集と発行
北栄町農業委員会
北栄町由良宿423-1
TEL(0858)37-3135



大きな白い塊ができました

ラッピング中

WCS (稲発酵粗飼料) 用の稲の収穫風景



◀YouTube
収穫風景の様子が動画で見られます

江北の池田 誠さん(76歳)の水田では、WCS用の稲刈りをしています。

WCSは、コンバインで刈り取った稲をロール状に成形し、ラッピングして乳酸発酵させるもので、稲の穂と茎葉まるごと牛の飼料になります。

収穫しているのは「たちあやか」という品種で、育てば160cmくらいの高さになるWCS専用の稲です。牛が食べやすいよう食用米より穂が少なめで、茎葉が長いのが特徴です。

写真(右)の機械は「ラッピングマシーン」といって、刈り取

た稲を回転させながらフィルムでラッピングをし、白い塊にしています。10aで10～13束のロールができ、1つの重量が300kgあります。1時間で30aの面積を刈り取りラッピングできます。

(取材・文 石井 通人)
(ドローン撮影 北栄町広報担当)

月	申請書(議案) メ切日
1月分	(受付終了)
2月分	1月25日(木)
3月分	2月26日(月)
4月分	3月25日(月)

農家相談日

1月30日(火)
2月27日(火)
3月26日(火)

農家
相談

【時間】
13時30分～15時

【場所】
北栄町役場 大栄庁舎

電子申請をご活用ください

農業委員会への
申請・届出(一部)等
が、インターネット
上で行えます。

農地を
相続した

農地を
貸したい
売りたい

農地を
借りたい
買いたい

農地法関係
申請書案(等)
(売買、転用)

「菜種」への
投稿

その他
ご相談

とっとり電子申請サービス 北栄町  でネット検索

→「北栄町」を選択
→希望項目を選択し、入力フォームへ

ご不明な点は農業委員会事務局までお問合せください。



特集

輸入飼料高騰！ 地元産WCSは安定価格で最適 ～北栄町でのWCS活用例を紹介～



会長の
長谷川繁昌さん

23年前に繁昌会長は、飼料費の軽減のためにWCSの導入に取り組みました。大島営農組合とともに話し合いながら進めるなかで、数多くの課題があり、特にWCSと配合飼料やおからとの配合割合は試行錯誤の連続でした。近

秋になると水田で見られる白く、丸く、大きなもの。表紙に登場したWCS（稲発酵粗飼料）を活用されているのが、西高尾にある（有）ウエストヒルズファームです。同社は、酪農（380頭）と交雑牛の肥

育（300頭）の2部門に分かれ、酪農部門を代表取締役社長の長谷川勝矢さん（52歳）、肥育部門を代表取締役会長の長谷川繁昌さん（79歳）が担当されています。



2、3カ月で発酵し、餌になります

年ようやく一定の方向性が見えてきました。取り組みを始めた時は数戸あった仲間も給餌の難しさ等で順次脱落し、現在では同社だけとなりました。取材で牛舎を見学した際、牛は苦勞の詰まった餌を美味しそうに食べていました。



おいしそうに食べる牛たち

現在、年間1,800～2,000ロールのWCSを酪農4：肥育1の割合で使用しており、低価格で安定確保できる飼料として欠かせないものとなっています。

また、令和5年10月に開催された「第19回全日本牛枝肉コンクール」第2部交雑牛の部で最優秀賞に輝か

れました。長年にわたる苦勞と諦めない前向きな研究の結果で、WCSが有効活用できる方向性を示していると思われます。

大島営農組合にとっては、浸水常襲地区における最適な転作作物として、経営の中心的役割を果たしています。

（取材・文 安田 千秋）（写真 池本 博史）

田舎でのんびり 農業しませんか？



下限面積が廃止（令和5年4月1日～）

農地を取得する要件の一つとして「下限面積／都府県50a以上、北海道2ha以上」が決められていましたが、令和5年4月1日から廃止になっています。ただし、農地を農地として使用することはもとより、今までと同様に、農業機械や労働力が十分に確保されているか、技術が十分にあるかの要件を満たさなければなりません。

小規模兼業農家やIターン就農、定年後の就農など、農業へ一歩踏み出す一助になるかと思います。ご相談は農業委員会事務局 ☎ 37-3135 まで。

（文 杉川 一二美）

農地利用状況調査総括

令和5年度 北栄町農地利用状況調査（遊休農地等）の結果を踏まえ、以下のとおりと考察します。

●遊休農地

町全体では76.6ha（大栄地区52.1ha、北条地区24.5ha）で、昨年よりも12.6haの増加であり、その要因は担い手不足、高齢化、地域の組織化、水利の簡便不足の要素が考えられます。

●非農地

町全体では10.9ha（大栄地区5.7ha、北条地区5.2ha）の農地が非農地判断となりました。山間部を中心に非農地化が進み、耕作できる農地面積は年々減少しています。



（文 河原 廣美＝農地委員長＝）

イイね にな **担い手**

頑張る期待の担い手を紹介します。



今日もたくさん収穫しました

品質の良い 美味しい野菜をつくりたい

長谷川 ^{わたる} 和さん (西高尾・35歳)

家の農地を放棄地にしたくない…の
思いから就農することを決めました。

地元の先進農家で1年間研修をして就
農2年目。現在、ブロッコリー (150a)
を中心に、ハウス2棟 (6a) で小松菜、
春菊、ホウレンソウ、水菜をほぼ1人で
栽培されています。

研修期間にはできたことも1人でやる
とうまくできなくて戸惑うことも度々あ
ります。ブロッコリーの収穫は大変です
が面積を少しずつ拡大し、楽しみながら、
安全で美味しく品質の良い野菜をつく
り、収益を上げたいと笑顔で話してくだ
さいました。(取材・文 一二三 満雄)



10月17日 法人営農状況調査を実施

北栄町農業委員会では、毎年、町内
の法人事業所の営農状況を調査し、必
要な場合は指導を行うこととしていま
す。今年度は、かみだね繚花(株) (上
種)と、(株)D's プランニング (由良宿・
妻波圃場) を訪問しました。

調査当日は、現況確認及び営農状況
の調査と十分な情報交換を行なうこと
ができました。



かみだね繚花(株)
(文 松村 雅弘)



11月21日 町長と議長に意見書提出

農業委員会は町の農業者を代表し、農業の健全な発展に寄与
する立場から、農業委員会等に関する法律第38条第1項の規定
に基づき、施策の改善提案を意見として提出しました。主な内
容は以下のとおりです。

1. 地域の農業を守る

- ①ジャンボタニシ対策の強化
- ②ブドウ栽培農家への手厚い支援
- ③生産部組織の強化
- ④農業の将来を考える体制の構築

2. 地域の農地を守る

- ①定年就農者への補助事業
- ②維持する農業への支援策
- ③持続可能な「米づくり」の検討着手

3. 地域の生活環境を守る

- ①ゴミのポイ捨て対策
- ②鳥獣害対策
- ③飛砂問題への対策
- ④町の農業を理解する町民イベントの開催



左から竹原農政委員長、手嶋町
長、永田会長、野田議長、盛
山農政副委員長



▲意見書全文は
町ホームページから
ご覧ください。



脱穀機で稲こきします

(写真・文 安田 千秋)

Dさん「自分で作っ
た米を家族で食
べると美味しい。
機械がまだまだ
使用可能なので
使いたい。」

舞の食味値の数値
が、人工乾燥では
76だったが、天日
干しにすると82と
なった。」

Yさん「天日干しをすると美味しく感じる。星空
行く体力に挑戦してます。」
Fさん「自分で作った米を食べるのは、安全・安
心だ。やっぱり美味しく感じる。」
Kさん「昔からハデ掛け作業をしてきた。今衰え

戸の農家があり、今
でも稲刈り後にハデ
に掛けて天日干しを
する家が4戸ありま
す。おかげで昔懐か
しい風景が毎年見ら
れます。天日干しに
頑張っておられる方
の思いを聞いてみま
した。



ハデ干し風景

北栄農業歳時記

北栄町の農業を写真と共に紹介します

懐かしい稲ハデ

大島地区には60数

農産物プレゼントクイズ

星空舞(2kg)



(3名様)

クイズ

WCS用稲にフィルムを巻く機械の名前は？

答え **ラッピング** ○○○○

(ヒントは1ページをご覧ください)

応募箱に備え付けの応募用紙、ハガキ等またはメール本文に○に入るクイズの答えと住所・氏名・年齢・電話番号・「菜種」へのご意見、ご感想を書いて、郵送、持参、メール、応募フォーム(右下QRコード読み取り)で応募してください。ただし、応募は町内在住者で1世帯につき1通に限ります。

- ・応募箱は、北栄町図書館本館・北条分室に置いています。
- ・当選者には電話にてご連絡します。
- ・賞品の受け渡し場所は、農業委員会事務局です。

応募期限：令和6年1月31日(水)(当日消印有効)

郵送先：〒689-2292 東伯郡北栄町由良宿423-1

農業委員会事務局「農業委員会クイズ係」

メールアドレス：nougyouinkai@e-hokuei.net



前回の正解は **ジャンボ** (タニシ) でした

農業者年金で豊かな老後を！(節税)

おすすめポイント

- 保険料は いつでも変更できる
- 保険料は 全額社会保険料控除



「今年儲かったけれど、来年の税金はどうしようか」とお悩みの方。農業者年金に加入しませんか？また、すでに加入されている方は、保険料の変更をしませんか？

家族2人で農業を営んでいる場合。保険料をそれぞれ月額2万円支払うと、年額48万円が社会保険料控除の対象になります。

保険料は月額2万円から6万7千円まで千円単位で変更できます。また、翌年1年分の保険料を前納する方法もあります。

人生100年時代になり、女性の平均余命は男性よりも長いと言われています。豊かな老後を送るためにも是非ご夫婦で加入し、農業者年金を上手に活用してください。

(文 杉川 一二美)

詳しくはお近くの農業委員または農業委員会 ☎37-3135まで

編集後記

新年あけましておめでとうございます。コロナ騒動も、過ぎ去ったことのように思える今日。各種イベントも再開され、なぜかワクワク感。今回WCS(稲発酵粗飼料)を取材し、良い素材があっても試行錯誤しないと活かせないことがよく分か

広報委員／杉川 一二美・石井 通人・山根 宜弘・田村 美智恵・松村 雅弘・安田 千秋・池本 博史・一二三 満雄

空き農地情報バンク

売買、賃借に至らなかった農地について、買い手・借り手を探しています。

《売りたい・貸したい》

No	農地の所在	地目	面積(a)
1	江北下虻谷3756 (売買)	畑	10
2	江北四後谷3528 (売買・賃借)	畑	21
3	江北大西後谷3577 (売買)	畑	21
4	国坂西鶴泊2227 (売買・賃借)	畑	8
5	下神中庚申松1129- 6 (売買)	畑	27
6	由良宿屋敷2811-1 (売買・賃借)	畑	10
7	大谷前田3184 (売買)	田	33
8	亀谷矢田1951 (売買)	田	11

空き農地情報バンクの情報をスマホから見られます

令和5年11月から、空き農地情報バンクに登録されている農地をインターネットに公開しています。詳細は町ホームページに掲載していますのでご覧ください。
※インターネットに公開されているのは掲載に承諾いただいた農地のみです。

【掲載場所】

●北栄町ホームページ

●農林水産省eMAFF農地ナビ



ホットたいむ

上手に鎌が使えます！

大島みどりと水を守る会では、多面的機能支払交付金を活用して子ども会や老人クラブと一緒に田植え体験、稲刈り体験活動をしています。令和5年は6月3日に田植えをし、10月29日に稲刈りをしました。稲刈り後は、おばあさんたち手作りの昼食を皆で美味しく食べ、楽しく活動を終えました。



鎌を使って稲を刈りました



みんなで一緒に食べました

子どもから老人まで力を合わせて、ひとつの作業を行い交流することは世代を超えたつながりとなります。にぎやかな村づくりを進めるため、これからも続けていきたいと思っています。

(写真・文 安田 知章)

りました。

こども大人の67歳まだまだ未熟…もう少し頑張ろう。今後も農業委員会だより「菜種」を見てください。

次号は4月発行予定です。

(文 池本 博史)